

「ケア」と資源

— 「地域の移動タイプ」と「追加的なケア」に着目して—

○北翔大学短期大学部 保田 真希 (008291)

キーワード： ケア・二次的依存・追加的なケア

1. 研究目的

育児や介護、介助等の「ケア」は不可避なものである。女性は家族におけるケア役割の主な担い手になることが多い。例えば、女性が子どもや要介護高齢者のケアをするために離職し、夫に経済的に依存するという状態がある。ケアを行うために、担い手自身が他者や社会保障給付に依存せざるを得ない状態(「二次的依存」)は、労働市場や家族内においても不利な立場に置かれやすく、DVや貧困のリスクになることが指摘されてきた。

しかし、どれほど依存をしているのかという依存の程度や、貧困の状態に置かれるリスクの程度には差がある。では、なぜ、「二次的依存」の状態に置かれるのか。

以上のことを考えるために、本報告の目的は、①どのように生活を営んでいるのか・資源の編成、②「依存」の様相・困難の構造を聞き取り調査の内容を用いて実証的に検証していくことである。

2. 研究の視点および方法

(1) 調査の概要

本調査は、X県Z市にある子ども発達支援センターを利用している家族43世帯に依頼文を配布し、実際に協力を得られた39名(女性が38名、男性が1名)に対して個別に半構造化インタビューを実施した。その際、録音をせずに、聞き取りの内容を記録した。そのため、本報告はこの記録をもとに、結果を整理し、分析していく。本報告の内容は、博士論文(「地方都市における子育て家族の生活と資源・地域の移動タイプと追加的なケアに着目して」、2018年)でまとめた内容の一部を抜粋し、加筆・修正したものである。

(2) 研究の視点

DVや虐待の問題、貧困問題は、複合的に絡む。DVは被害にあう人(多くの場合が女性)の人権を侵害する重大な問題である。その発生要因の1つに、家族内、特に夫妻間のパワー(権力関係)が不均衡であることが挙げられる。家族内のパワー(権力関係)が平等か否かは、家族員一人一人がどれだけ資源を有しているかによっても規定される。例えば、「経済的資源」、どれだけ稼いでいるのかという貨幣の量・収入のちがいが夫妻の権力関係を不均衡にする。しかし、ケア役割を中心に担うと、労働市場へのアクセスを制限し、低賃金のパートタイム労働に結びつきやすい。ケアの担い手は稼得の

機会が減少し、担い手自身が依存せざるを得ない(「二次的依存」)。「二次的依存」は、担い手自身の自立性を弱め、DVや貧困のリスクになりうる。ケアを担うことで家族に包摂され、生活基盤が安定しているが、担い手の「安定」は他者に依存する事で実現しており、その意味で脆弱なものである。しかし、「二次的依存」はそれ自体では貧困として顕在化するわけではなく、可視化されにくい。そこで、本研究は以下の2点に着目する。第1に、地域の移動タイプである。より具体的には、協力者とその配偶者の出身別に「定住型」「Uターン型」「転入型」の3つに分類し、移動タイプによって、ケアの配分やサポートの有無、仕事等にどのような特徴があるのかを検討する。第2に、ケアの必要度(追加的なケア・配慮)である。追加的なケア・配慮が必要な状況が加わると、どのように資源の編成に組み込まれるのかを検討する。

3. 倫理的配慮

本研究は、日本社会福祉学会研究倫理指針を遵守している。また、発表で使用する聞き取り調査は北海道大学大学院教育学研究院における人間を対象とする研究倫理審査で承認されたものである。聞き取りを始める前に、協力者に対して調査の趣旨や概要、断ってもよいこと、データの取り扱い方法などを記載した資料を提示し、資料に沿って口頭で説明し、データの利用に関する同意を得ている。本研究は、協力者の匿名性の保障と個人情報保護の保護に基づき、秘匿化をしている。

4. 研究結果

本研究で明らかになったことは、次のとおりである。第1に、「地域移動」が資源の編成を変える。地域の移動タイプによって、女性が現在就いている仕事や子育てサポートのありかた、ケアの配分等が異なる。地域の労働市場と移動が女性の選択行為を規定している。第2に、地域の移動タイプによって差はあるが、女性が家族内のケアを中心に担っていた。第3に、「地域の移動」と子どもの特性や追加的な配慮・ケアが必要な状態が重なった時に、「二次的依存」のリスクが高まる。

5. 考察

「地域移動」や「追加的なケア・配慮」に着目して、「二次的依存」を実証的に検証したことで、いかに地域の資源・条件に縛られて生活が規定されているのかが明らかとなった。特に、女性は夫に付き添って「地域移動」をすることで、利用できる資源の変化や労働市場からの撤退・非正規雇用化につながる。これは、「二次的依存」のリスクを高め、女性自身が単独で生活を維持するための経済的資源を有していない。すなわち、ケアを担う／担わない一パワーとの相互作用が家族内の選択を規定するだけではなく、地域の条件によって「二次的依存」を生み出すことにつながる。